ミーティングリポート

今回は12月に行いました懇親会、そして1月に開催致しました第11回スポーツネットミーティング2016の様子をお届けします。

～懇親会～

2015年12月7日（月）に懇親会を開催しました。毎月のスポーツネットミーティングに参加して頂いているスポーツ指導者、理学療法士、トレーナー、学生の方々にご参加頂き、様々な立場の方々と職種を超えた交流の場として、食事をしながら楽しいひとときを過ごしました。

このように、職種、年代、競技、立場の枠にとらわれずに様々な方々が集まって話をし、情報交換をすることができるのはとても貴重です。教え子が昨年開催されたラグビーワールドカップのメンバーとして出場していたという指導者の方の話がありました。「プレイヤーズファースト」で選手を取り巻く環境をもっと良くし1人でも多くの選手を京都から輩出できるよう、選手達を囲むスポーツ環境作りに努めていきたいと思います。

第１１回スポーツネットミーティング２０１６

2016年1月10日（日）・11日（月・祝）に立命館大学朱雀キャンパスにて第11回スポーツネットミーティング2016を開催致しました。今回は『ジャパンスタイルを見直そう！～スポーツから盛り上げよう～』と題し、医科学部門とスポーツ部門に分けて開催しました。

医科学部門では、スポーツ整形外科医、理学療法士、アスレティックトレーナー、ストレングス&コンディショニングコーチ、バイオメカニスト、プロ野球選手に講演して頂きました。スポーツ現場で実際に行っていること、日本人として大切にしていること、日本人の強みと弱み等を各自の視点から話をして頂き、「ジャパンスタイル」について改めて考える良い機会となりました。今回で3回目となりました NBA ミネソタティンバーウルブスでスポーツパフォーマンスディレクターとして活躍されている佐藤晃一氏にもアメリカとのスカイプを通じて講演して頂きました。パネルディスカッションではジャパンスタイルという部分を実際にどのように感じているのかを、メジャーリーグでも活躍されたプロ野球選手の大家友和選手には選手からの視点で話をして頂き、選手と選手を支える立場のトレーナーの両面の話を聞くことができ、大変貴重な話になりました。

スポーツ部門では、全日本女子バレーボールチームでメンタルトレーナーをされている渡辺英児氏に「パフォーマンスアップの為の心理学」というテーマでの講演、協賛をして頂いた株式会社明治の管理栄養士である寺東詩織氏より「食事の重要性を見直す」というテーマで講演をして頂きました。部活動に励む高校生が多く参加をしていたので、それぞれの講演で自分の為になる事をメモしている姿が印象的でした。メンタルと栄養という部分では現場での情報が少ないこともありますので、参加者の方々にとっては今後の活動に活きる話だったのではないでしょうか。

パネルディスカッションでは、平野佳寿選手（プロ野球：オリックスバファローズ）、小西美加選手（女子プロ野球：京都フローラ）、村上直選手（bj リーグ：京都ハンナリーズ）、森下雄一郎氏（元プロバスケットボール選手）の4名で様々なお話をして頂きました。パフォーマンスを発揮する為に大事にしていること、チームとして機能するために意識すること等に加えて、オリンピックに向けて日本の方向性に関しての考えを話して頂きました。

最後には、協賛企業や参加選手から頂いた商品に加え、選手のサイン入り色紙を抽選で選手達からプレゼントして頂きました。活躍されている選手たちの言葉やトップアスリートを支えている方々からの言葉を聞いて、参加された高校生はもちろん、学生や大人の方にとっても気づき、感じることがあったと思います。快く講演を引き受けて下さった講演者の皆様、スポーツ選手の方々には大変感謝しております。両日併せてたくさんご参加頂きありがとうございました。

今年度も毎月1回のスポーツネットミーティングを開催しますので、ご参加の程よろしくお願い致します。

＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＞＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜＜

次 回 の 開 催 予 定

次回の開催予定は、下記の通りです。個人的に質問のある方は少し早めにいらして下さい。この機会に是非ご参加下さい。

平成28年3月7日 「現場でのトレーニングの実際」